

令和5年度下半期 和光市総合体育館モニタリング評価表

施設名 和光市総合体育館

指定管理者 セイカスポーツセンター・クリーン工房共同事業体

評価内容	検査項目	市評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1. 利用者サービスの向上や利用促進のための取組みがされたか。	3.8
	2. 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	3.4
	3. 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がなされたか。	3.2
	4. 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか。	3.8
	5. 利用促進に向けた広報の取り組みに努めているか。	3.6
合 計		17.8
【工夫・改善点等】 ・地元企業や関係者との関係性も築きながら、サービスの維持・向上に努めていると評価できる。また、意見、要望について、迅速に市と情報共有を行うなど、適切に対応できていると評価できる。さらなる利用促進に向け、既存の手法の効果検証や、より実効性が見込まれる新たな手法の検討・導入など、積極的なサービスの維持・向上、広報に努めていただきたい。また、引き続き、性的少数者や障害者に対する配慮について、本人の希望に寄り添った対応に努めていただきたい。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1. 適正な施設の維持管理、運営が行われたか。	3.8
	2. 備品台帳により記録が適切に保管されているか。	3.0
	3. 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか。	3.2
	4. 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	3.8
	5. 日常点検、自主点検が適正に行われているか。	3.8
合 計		17.6
【工夫・改善点等】 ・備品台帳と現地備品の整合がとれており、施設、設備及び備品の維持管理が適切に行われていると評価できる。修繕箇所を拾い出し、対応の検討を行い、現時点だけでなく、将来を見据えた対応が出来ていると評価できる。限られた予算の中で、関係者と調整のもと、優先順位を設けながら、適切に修繕が行われていると評価できる。引き続き、適切な維持管理及び修繕に努めていただきたい。		

令和5年度下半期 和光市総合体育館モニタリング評価表

施設名 和光市総合体育館

指定管理者 セイカスポーツセンター・クリーン工房共同事業体

評価内容	検査項目	市評点
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1. 事故、苦情に対する対応は適切であったか。	3.2
	2. 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか。	3.2
	3. 救急救命に必要なAED等の設置や有資格者を配置しているか。	3.4
	4. 利用者の安全利用のための施設・機器等の点検などが行われているか。	3.6
	5. 事故、災害等の緊急時の連絡体制が、確立されているか。	3.8
合 計		17.2
【工夫・改善点等】 ・緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われていると評価できる。体育館で起きた事案について、市及び関係者に迅速な情報共有を行うなど、適切な対応が出来ていると評価できる。和光市総合体育館は、市内最大規模の避難所であり、その指定管理者には、発災時の対応、それに向けた十分な準備が求められる。これを念頭に置きながら、引き続き、事故等発生時のマニュアルの確認など、危機管理体制の充実に努めていただきたい。		
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1. 適正な人員（人数、有資格者）が配置されたか。	3.0
	2. 労働法規の遵守や適正な勤務体制・勤怠管理システム等標準的な就業環境を維持しているか。	3.4
	3. 職員が良質な公共サービスを提供できるように休暇制度や福利厚生制度の改善に取り組んでいるか。	3.4
	4. 職員の資質向上と能力向上に向けたキャリアアップ可能な教育、研修体制が整備されているか。	3.6
	5. 職員が納得できる働きがいのある公正な人事考課制度が確立しているか。	3.0
合 計		16.4
【工夫・改善点等】 ・標準的な職場環境であり、職員の安全と健康が確保されていると評価できる。市民をはじめとした利用者、気持ちよく施設を利用してもらえるよう、引き続き、より良い職場環境の実現と、確実な職員の安全と健康の確保に努めていただきたい。		

令和5年度下半期 和光市総合体育館モニタリング評価表

施設名 和光市総合体育館
指定管理者 セイカスポーツセンター・クリーン工房共同事業体

評価内容	検査項目	市評点
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1. 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか。	4.0
	2. 収支状況は当初計画と整合しているか。	3.0
	3. 経理事務は適正に処理されているか。	3.0
	4. 経費削減への取組みがされているか。	3.2
	5. 地元の企業市民として地域貢献活動に取り組んでいるか。	3.6
合 計		16.8
【工夫・改善点等】 ・新型コロナウイルス感染症の影響や急激な物価高騰など、目まぐるしく変わる社会情勢の中でも、その都度必要な情報収集を行い、予算の重点化・効率化に努め、適切な運営に尽力していると評価できる。 ・指定管理者応募時の提案について、適切に進捗管理を行い、指定期間を見据えた運営が出来ていると評価できる。 ・館内居室のLED化やキャッシュレス決済導入などの設備投資、またわこうスポーツ祭りをはじめとした新たな事業について、積極的に取り組み、利用者満足度の向上に努めていると評価できる。 ・市内企業と連携し、和光ブランドの掲示・販売やイベントの開催なども実施し、地域貢献にも尽力していると評価できる。		
【全体】 ・和光市総合体育館のより良い運営を目指して、モニタリング評価の項目はもちろん、その項目以外でも、様々な努力をしていると評価できる。 ・令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行したこと、公共料金をはじめとした急激な物価高騰があったこと、スポーツ祭りなどの新規事業を実施したことなど、運営にあたって多くの苦労があった中で、よく運営に尽力いただいたと評価できる。令和6年度も、一つひとつ、関係各所と協力しながら、一人でも多くの利用者に愛される施設運営を目指していただきたい。		

結果

85.80

100点（最高点の合計）

×100＝

85.80%

評点の基準

評点の基本的な考え方
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（優良）
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（良好）
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（課題含）
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（要改善）